



笠懸小学校は今年も思いやりも日本一を目指します！

やさしく
たたくしまし
たたくしまし



笠懸小学校

学校だより No.14 2022.8.29

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

2学期のはじめに

例年より少しだけ長い39日間の夏休みが終わり、本日から2学期が始まりました。2学期は、運動会や校外学習をはじめ、文化的活動や体育的活動などの各種行事が予定されています。学習の充実とともに、学校でしか味わえない楽しさを感じられるようにしていきたいと思えます。

新型コロナウイルス対策等で先の状況が読めないところもありますが、子どもたちが楽しく充実した日々を送れるよう児童と教職員が一丸となり、また、ご家庭のお力をお借りしながら前進してまいりたいと思えます。2学期も引き続きよろしくお願いいたします。以下、2学期の始業式で子どもたちにお話した内容です。

皆さんおはようございます。今日から2学期が始まりました。今学期も全員が「楽しくがんばれた」と思えるような学期にしてほしいと思えます。また、楽しく頑張れるように、自ら進んで取り組んでほしいと思えます。皆さんは、自ら進んでやっていることと、誰かにやらされていることでは、全く感じ方が違うことを知っていると思えます。ですから、学校を楽しく充実したものにするために、自ら進んで何らかの行動をしていくことを期待します。また、1学期の終わりに、「人としてすべきことを当たり前ができる人になってほしい」というお話をし、具体的に5つのことを提案しました。

- ①「目を合わせてあいさつできる人」
- ②「寂しそうな(悲しそうな)友達がいたら声をかけられる人」
- ③「一生懸命お話をしている人の話をうなずきながら聞ける人」
- ④「ゴミが落ちていたら拾える人、トイレのサンダルをそろえられる人」
- ⑤「他の人の思いやりが分かり感謝できる人」

このことは、授業を含めた学校生活全体でぜひ実践していきましょう。そして、もっと素晴らしい笠小になるように、一緒に頑張っていきましょう！



市水泳記録会に参加した5,6年生

夏休み中の行事から(いじめ防止フォーラム、水泳記録会)

8月2日(火)に、桐生市とみどり市の小中高生が参加し、いじめ防止について話し合ういじめ防止子どもフォーラムがオンラインで開催されました。笠懸小学校からは、6年生の関口こころさんがみどり市の小学校代表として参加しました。今年は、「コロナ禍にあってのコミュニケーションの大切さ」をテーマに話し合いが行われました。開会に当たっては、関口さんが「わたしたちは、1人1人を認め合い、言葉の重みについて考え、みんなが楽しい学校生活を送るため、ここに桐生みどり地区いじめ防止フォーラムを開催します。」と開会宣言を行いました。いじめは、未然防止が何よりも大切です。いじめを防止するための取組を学校全体や学級においてきめ細かく行い、悲しい思いをする人がでないようにしていきたいと思えます。また、ご家庭で少しでも気になることがあれば、学校にご相談ください。

7月25日(月)には、みどり市小学校水泳記録会が行われ、11人が学校代表として参加しました。また、記録会には参加しなくても、特別練習に参加してくれた人もいました。自分の得意なことを伸ばそうとチャレンジしたり、新しいことにチャレンジしたりした皆さんを称賛したいと思います。

この中で、5年生の須藤月さんが50m背泳ぎで1位となり、8月5日(金)の群馬県小学校水泳記録会にみどり市代表として出場し、精一杯泳ぎました。

2学期には、陸上記録会が予定されています。できるだけ多くの5,6年生が特別練習に参加したり、記録会に参加したりして、自分へのチャレンジをすることを期待します。



中高生と一緒にフォーラムに参加した関口さん



選手宣誓をした志賀くん



県記録会出場の須藤さん